

# ぶらちなくらぶ会報 47号

5/27の総会は内部会員179名中、出席及び書面表決者138名の承認を得て原案通りで総会を終え、引き続き行なわれた理事会にて、理事長以下留任となり法人設立10周年目となる23年度に入りました。

会員の皆様には今年度も法人組織の意味や社会的責任、役割を認識し真摯に取り組んで頂く事、また多くの機関や支援者の力で想いを実践できている事を忘れずに引き続きご協力頂きます様、宜しくお願い致します。

(参考記事: 足立区生涯学習センター ピアナビ

[http://www.adachi-shogakucenter.net/download/2011\\_02/pianavi201102\\_06.pdf](http://www.adachi-shogakucenter.net/download/2011_02/pianavi201102_06.pdf) )

総会後に行なわれた懇親会で法人設立来のAさんから「当初、借りてた事務所は寒～い倉庫みたいな所で、皆ボランティアで・・・」と思いがけず懐かしい話が出ました。

Aさんは昨年まで別の仕事メインで『ぶらちなくらぶ』とは細々と繋がっていただけの会員でしたが、昨年の『ぶらちなくらぶ』退職者問題で実質的権限の有ったB氏の行動に対して「私たちが地道に築いて来た物を・・・許せない！」と憤って事務所に度々足を運んでくれる様になったのを機に、常勤職となり大竹との本気バトルを経て新たな重責を担って貰う事となった方です。

『ぶらちなくらぶ』は、全員参加型で合議を基本としたNPOとして立ち上がって来ました。

多くの会員は“生活者の声や力を生かし自立(自律)支援を”と、自らが地に足を着けて行動を取り、現場の実情を捉え、内部で報告と話し合いをしながら自分達に出来る事を考え、協働として施策提案をしながら大雨や暴風にも負けず、泥をかぶる事になっても、共に自転車をこいで後押しをして下さっています。

こうした真面目な行動をとり続ける人達を守れる組織で有り続ける為に、昨年12月には「法令遵守マニュアル」の大幅改訂を行い、その基本姿勢やコンプライアンスに関する考え方を各種会議や定例会にて繰返し確認をしていきます。

また、『ベスト・オブ・ヒヤリ・ハット賞』(気付きと改善案のニヤリ・ホット)を活用し、現場リスクだけでなく、法人内部組織のリスクも早急に察知し回避できる様にチェック機能を増やします。

其れは弱い立場に有っても『社会に対して正直で自分の力で自立(自律)的に生きよう』とする人達を支援する為で、その事が社会福祉の根幹を守る為と考えるからです。

そして今回、数年前から常勤職員だけを対象に行なっていた『個別面談』を非常勤であっても希望する方には実施する事としました。

とは言っても200名近くが対象となりますので、次の2点を守っていただいた上で希望申請をお願いします。

1. 定例会等、各種会議で関係者と共有した方が良い内容はその会議の場を活用して下さい。
2. 用件を簡条書き(出来れば [info@platina-club.org](mailto:info@platina-club.org) タイトルに「大竹宛個別面談希望」と入れてメールが嬉しいです。infoメールは本部職員の皆の目に触れますので概要のみで結構です。後で大竹専用メアドを教えます)で提出して希望する日時を複数指定して下さい。

以上、昨年度、法人の規範となるべき職員の問題行動チェックが機能しなかった事の反省を踏まえ、堅苦しい事をつらつらと書いてしまいました。

自立(自律)支援とは「其の人らしさを生かす事」と考える大竹は、法人理念に則り、先日、東京未来大 鈴木教授に教わった『ブンブン飛行機』で遊びながら「小谷号に負けぬユニークでカッコ良いのを作る！」を今年度の抱負にしている事をここに宣言致します。(\*^\_^\*)

☆ ☆ ☆ 記: 大竹恵美子



📄 事務局よりお知らせ 4件 📄

①先の震災で犠牲になられた方のご冥福を申し上げますと共に被災された方々へ心よりお見舞いを申し上げます。微力では有りますが、関係団体を通じて義援金の協力、東京武道館に避難されている方の支援、チャリティバザー(詳細は後掲)で『綾瀬から日本を元気に!』プロジェクトにも取り組んでいます。

(チャリティバザーの報告は <http://platinacub.blog76.fc2.com/blog-category-0.html> )

②近年、子育てサポーターを中心に会員が200名近くになっている現状を踏まえ、従来の『会員前提での就労』という図式をやめ、今年度より入会については意味を理解の上、活動に賛同して頂ける人だけ任意とする事としました。

③子育てサポーター養成講座開催について

7/1~7/22の学びびあ[平日]、7/24~8/23竹ノ塚地域学習センター[土日]の二つの日程で各日程合計44時間の講義と実習で開催致します。各日定員制です。受講希望の方は事務局までお願いいたします。

④ゆうの加入について

希望者のみ足立区の福利厚生サービス「ゆう」に加入できます。会費は給与から天引きとなります。6/10(金)までに事務局に申込書を提出下さい。詳細は事務局まで

📄 特別寄稿 📄 トイ・ドクターズ 小林保男さんより

ハイ!トイ・ドクターズ(複数形!)です。こわれてしまったおもちゃを抱えて泣きべそをかいているお子さんの「正義の味方」。その修繕をするのが大好きなおっちゃんたちの集団です。25年程昔、当時の親ごさん、おもちゃのメーカーさんたちは遊んだあとのおもちゃは捨てられちゃうのが当たり前だと考えていました。このようなおもちゃの哀れな末路と、これはモッタイナイ!!と立ち上がったのが区の係長と老後を楽しめるのんきにヒマを持って余っていたおっちゃんたちでした。目黒区の消費者センターに発足したこの集団に参加したボランティアたちは新幹線や宇宙ロケット、車のエンジン等の開発者、全日空の教官など日本の高度成長を支えた技術屋さんでした。たちまち活動は全国的に広がり、全国のドクター数は数千人規模となりました。今回、ぶらちなくらぶと連携して地域の活動を広げていきたいと考えています。よろしくお祈りします。

※[事務局より:小林ドクターには新田キッズルームのおもちゃ修理、ぱーくでのチャリティバザーへのご協力頂きました。ありがとうございます。今後いろいろな形で一緒に進める機会があると思います。今後ともよろしくお祈りいたします]



皆様のご意見、ご感想、ご質問など会報誌発行の協力お願いしまあ~すっ!

毎月末9時半~12時こども家庭支援センターにて子育てサポーター定例会、毎月1日は10時半~12時 スマイルぶらちなにて介護ヘルパー定例会です。外部の専門家を招いたり、内部の仲間と一緒に情報交換しています。勉強になりますので少しの時間でも参加お願いします。『皆の声ポケット』もご活用下さい。



発行所	NPO 法人 <b>ぶらちなくらぶ</b>
所在地	〒120-0005 足立区綾瀬 6-5-12-306(アドラール綾瀬)
連絡先	TEL 5697-9200 FAX 5697-9020
	編集 小谷典史 発行責任 大竹恵美子